Mac Fan BOOKS

# iMac

## マスターブック 2014

### OS X Mavericks対応版

松山茂・矢橋司［著］

操作の基本からトラブルシューティングまで

**iMacの使い方がイチからわかる!**

知りたい情報をやさしく解説
便利な機能をマスターできる

OS X Mavericks対応!

マイナビ

Mac Fan BOOKS

# iMac

## マスターブック 2014

### OS X Mavericks対応版

松山茂・矢橋司［著］

マイナビ

# CONTENTS

iMac マスターブック 2014
OS X Mavericks対応版

## Chapter 1 iMacの基礎知識とセットアップ


008 これが最新のiMacだ! ［iMac］
010 OS X Mavericksの新機能をチェック ［OS X］
012 iMac名部の名称とその役割 ［各部名称］
014 iMac購入前に注意すること ［購入］
016 OS X Mavericksにアップデートするには ［アップデート］
018 iMacをセットアップするには ［セットアップ］
026 電源の入れ方･終了の仕方を覚えよう ［電源］
028 マウスとトラックパッドの操作を覚えよう ［マウスとトラックパッド］
034 iMacのキーボードの特別なボタン ［キーボード］


## Chapter 2 iMacの基本操作をマスター！


038 iMacのデスクトップ画面を見てみよう ［デスクトップ］
040 Finderウインドウを開いてみよう ［Finderウインドウ］
044 Finderのタブを切り替えて利用しよう ［Finderタブ］
046 Finderの表示形式を切り替えよう ［表示形式］
048 クイックルックでファイルを確認するには ［クイックルック］
050 サイドバーからよく使うフォルダを開く ［サイドバー］
052 ツールバーで操作を素早く行う ［ツールバー］

054 上部のメニューバーを活用する ［メニューバー］
056 Finderのメニューを使いこなす ［Finderメニュー］
058 Dockでアプリケーションを起動・切り替え ［Dock］
062 スタックでフォルダの内容を確認 ［スタック］
064 Laundchpadの一覧でアプリケーションを管理 ［Launchpad］
066 アプリケーションの基本的な使い方 ［アプリケーション］
070 フルスクリーンアプリを使いこなそう ［フルスクリーン］
072 文字入力時の設定やキーボードを確認しよう ［文字入力の設定］
074 文字の入力と編集にチャレンジしてみよう ［文字入力の基本］
080 文字の大きさや種類を変えるには ［フォントパネル］
082 音声で文字を入力するには ［音声入力］
084 ファイルの保存方法を覚えよう ［保存］
086 ファイルを開くには ［ファイルを開く］
088 新規フォルダを作ってみよう ［新規フォルダ］
093 ［Point］ エイリアスって何だろう?
094 ファイルを探すには ［Spotlight］
098 ファイルをタグで管理してみよう ［タグ］
100 トラブルにあっても困らないために ［トラブルに備える］
102 「ゴミ箱」を使いこなそう ［ゴミ箱］

## Chapter 3 インターネットを徹底活用!

106 インターネットに接続するには ［インターネット接続］
110 複数の接続設定を切り替えるには ［接続の切り替え］
112 SafariでWebページを閲覧する ［Safari］
114 複数のWebページを閲覧する ［タブブラウズ］
116 ブックマークを活用しよう ［ブックマーク］
122 履歴を活用しよう ［Top Sites］

124 Safariのツールバーを使いこなす ［ツールバー］
126 Webサイトに簡単にアクセスする方法 ［入力支援］
128 ファイルをダウンロードするには ［ダウンロード］
130 閲覧しているWebページを共有 ［共有］
133 ［Point］リーダー機能を使ってみよう
134 Safariの機能拡張を使ってみよう ［機能拡張］
136 メッセージを使ってみよう ［メッセージ］
138 Mail操作の基本を覚えよう ［Mail］
140 メールを作成・送信する ［メール送信］
144 メールを受信する ［メール受信］
146 メールを返信・転送してみよう ［返信／転送］
148 メールにファイルを添付して送る ［添付ファイル］
150 メールを整理整頓するには ［メール整理］
154 メールをより便利に活用する ［署名／迷惑メール／予定］
158 iCloudを活用してデータ連携 ［iCloud］
164 Facebookを使ってみよう ［Facebook］
166 Twitterを使ってみよう ［Twitter］
168 Skypeを使ってみよう ［Skype］
170 ［Point］FaceTimeで会話を楽しもう

## Chapter 4 iMacをカスタマイズ&徹底活用

172 散らかった画面を一瞬で整理するには ［Mission Control］
178 Dashboardでウィジェットを活用する ［Dashboard］
180 ホットコーナーを便利に使おう ［ホットコーナー］
182 壁紙やスクリーンセーバを自分好みにカスタマイズ
［デスクトップピクチャ／スクリーンセーバ］
184 画面を細かくカスタマイズしてみよう ［画面の設定］

188 マイファイルとスマートフォルダを理解しよう
[マイファイル／スマートフォルダ]
192 通知センターを利用・設定する [通知センター]
196 マウスやキーボードを使いやすくする設定
[マウス／キーボード]
200 サウンドやディスプレイの設定を行おう [サウンド／ディスプレイ]
202 省電力のためのテクニック [省エネルギー]
204 複数のユーザでiMacを使うには [複数ユーザ]
208 言語と地域の設定を確認しよう [言語と地域]
210 App Storeでソフトウェアを最新に保とう [アップデート]
212 セキュリティの設定をチェックしよう [セキュリティ]
214 ペアレンタルコントロールの設定を確認 [ペアレンタルコントロール]
216 Mac同士でファイルを共有するには [ファイル共有]
220 AirDropでファイル交換してみよう [AirDrop]
222 共有サービスを使いこなそう [共有サービス]
224 データをDVDに保存するには [DVD]
226 プリンタを使って印刷するには [プリンタ]
230 外付けハードディスクを使ってみよう [ハードディスク]
232 AirPlayでスピーカやディスプレイを接続 [AirPlay]
234 マルチディスプレイで作業効率をアップ [マルチディスプレイ]
236 [Point] iMacでWindowsを使いたい

## Chapter 5 アプリケーションを使ってみよう

238 Macの標準アプリを見てみよう [標準アプリ]
240 App Storeでアプリを入手&アップデート [App Store]
246 カレンダーでスケジュールを管理 [カレンダー]
250 メモやリマインダーをクラウドと連携しよう [メモ／リマインダー]

252 連絡先でアドレスを管理する ［連絡先］
256 テキストエディットで文書作成 ［テキストエディット］
260 多機能な辞書を使いこなそう ［辞書］
262 プレビューで画像を閲覧する ［プレビュー］
264 プレビューでPDFを閲覧する ［PDF］
268 ムービーやDVDビデオを楽しもう ［ムービー］
272 iTunesで音楽を楽しもう ［iTunes］
277 ［Point］iPhoneを管理するためのiTunes
278 iTunes Storeで音楽を購入するには ［iTunes Store］
280 iBooksで読書を楽しもう ［iBooks］
282 iPhotoでかんたん画像整理 ［iPhoto］
286 iMovieでムービー編集してみよう ［iMovie］
290 GarageBandで作曲しよう ［GarageBand］
292 Pagesで文書を作成するには ［Pages］
294 Numbersで表計算を行うには ［Numbers］
296 Keynoteでプレゼン資料を作るには ［Keynote］
298 Microsoft Officeを利用する ［Office］
300 ［Point］Mac App Storeのおすすめアプリを紹介

## トラブルシューティング

302 バージョン機能を使いこなそう ［バージョン］
304 Time Machineでバックアップ ［Time Machine］
308 OS X Mavericksのトラブルを解決 ［トラブル解決］
310 iMacが起動しない時は ［起動不可］
314 OS X Mavericksの再インストール ［再インストール］

316 索引

# Chapter 1

# iMacの基礎知識とセットアップ

本書は最新の「iMac」と「OS X Mavericks」の組み合わせで解説していきます。iMacはスリムなデザインが特徴のデスクトップPCで、ディスプレイサイズは21.5インチと27インチが用意されています。そんなiMacを活用するうえで、まずは基本的なスペック、OSの特徴、インターフェイスの構成を理解しておきましょう。マウス（トラックパッド）とキーボードの使い方や、初回起動時に現れるセットアップ画面についても解説したので、安心してiMacライフをスタートできることでしょう。

Chapter 1 ［iMac］

# これが最新のiMacだ!

New! 機能UP

デスクトップタイプのMacの中で一番人気のあるモデルが「iMac（アイマック）」です。ここではiMacのラインアップとハードウェアの特徴をチェックしていきましょう。

基本 ●―――― 応用
趣味 ――●―― 実用

## ► iMacはデスクトップタイプの中心的モデル

iMacは、アップルが販売しているMacの中で、デスクトップPCの中核ともなるモデルです。ディスプレイサイズによって21.5インチと27インチの2機種があり、さらに搭載しているプロセッサの違いで2つのモデルが存在するため、合計で4種類のモデルがラインアップされています。

どのモデルにも共通するのは、LEDバックライトを採用したワイドスクリーンと、第4世代のIntel Coreプロセッサ、最新のNVIDIAグラフィックプロセッサを搭載していることです。外部機器などを接続するポートも、超高速のThunderboltに加え、従来の2.0より最大で10倍速いUSB 3.0が利用できます。ワイヤレス接続に関しては、802.11acのWi-Fiと、Bluetooth 4.0が利用できます。スピーカーやマイク、FaceTimeのビデオ通話などに使用する高解像度のカメラも、iMacの本体に内蔵されています。ただし、CDやDVDディスクを読み書きするための光学式ドライブは内蔵していないので、必要に応じてUSB接続の外付けドライブを用意しましょう。キーボードとマウスは、どちらもBluetoothで接続するワイヤレスタイプのものが標準で付属しています。オプションでマウスをトラックパッドに変更することも可能です。

iMacは、コンシューマを対象としたモデルとして位置付けられていますが、上位モデルならプロユースもカバーできるので、初心者だけでなくクリエイティブな仕事をしているユーザにもおすすめできます。

21.5インチ iMac（Late 2013）

27インチ iMac（Late 2013）

## ► iMacのスペックをチェック

ここではiMacの細かなスペックを表にまとめました（内容は2013年12月時点のものです）。プロセッサ、メモリ、ストレージについては、注文時にカスタマイズオプションで変更することができます。

| 21.5インチiMac | | | |
|---|---|---|---|
| ディスプレイ | サイズ | 21.5インチ（対角） | |
| | 解像度 | 1,920×1,080ピクセル | |
| プロセッサ | | 2.7GHzクアッドコアIntel Core i5 | 2.9GHzクアッドコアIntel Core i5 |
| メモリ | | 8GB（4GBx2、1,600MHz DDR3） | |
| ハードディスク | | 1TB（5,400rpm） | |
| サイズと重量 | 高さ | 45.0cm | |
| | 幅 | 52.8cm | |
| | 奥行き | 17.5cm（スタンド） | |
| | 重量 | 5.68kg | |
| グラフィックス | | Intel Iris Proグラフィックス | NVIDIA GeForce GT 750Mグラフィックプロセッサ（1GB GDDR5メモリ） |
| カメラ | | FaceTime HDカメラ | |
| 各種ポート | | USB 3ポート×4、Thunderboltポート×2、LANポート、ヘッドフォン/光デジタルオーディオ出力（ミニジャック） | |
| カードスロット | | SDXCカードスロット | |
| LAN | | 10/100/1000BASE-T | |
| Wi-Fi | | IEEE 802.11a/b/g/n（ac対応） | |
| Bluetooth | | Bluetooth 4.0 | |
| スピーカー | | ステレオスピーカー | |
| マイク | | デュアルマイクロフォン | |
| 価格 | | 138,800円 | 158,800円 |

| 27インチiMac | | | |
|---|---|---|---|
| ディスプレイ | サイズ | 27インチ（対角） | |
| | 解像度 | 2,560×1,440ピクセル | |
| プロセッサ | | 3.2GHzクアッドコアIntel Core i5 | 3.4GHzクアッドコアIntel Core i5 |
| メモリ | | 8GB（4GBx2、1,600MHz DDR3） | |
| ハードディスク | | 1TB（7,200rpm） | |
| サイズと重量 | 高さ | 51.6cm | |
| | 幅 | 65.0cm | |
| | 奥行き | 20.3cm（スタンド） | |
| | 重量 | 9.54kg | |
| グラフィックス | | NVIDIA GeForce GT 755Mグラフィックプロセッサ（1GB GDDR5メモリ） | NVIDIA GeForce GTX 775Mグラフィックプロセッサ（2GB GDDR5メモリ） |
| カメラ | | FaceTime HDカメラ | |
| 各種ポート | | USB 3ポート×4、Thunderboltポート×2、LANポート、ヘッドフォン/光デジタルオーディオ出力（ミニジャック） | |
| カードスロット | | SDXCカードスロット | |
| LAN | | 10/100/1000BASE-T | |
| Wi-Fi | | IEEE 802.11a/b/g/n（ac対応） | |
| Bluetooth | | Bluetooth 4.0 | |
| スピーカー | | ステレオスピーカー | |
| マイク | | デュアルマイクロフォン | |
| 価格 | | 189,800円 | 208,800円 |

Chapter 1［OS X］

# OS X Mavericksの新機能をチェック

New! 機能UP

現行のiMacには最新のOS X Mavericksが搭載されています。iPhoneやiPadでおなじみのアプリが使えたり、iOSデバイスとの連携も向上しています。ここではその新機能を解説しましょう。

基本 ●―――― 応用
趣味 ――――● 実用

## ► OS Xとは？

Macには他のPCと違ってアップル独自のオペレーティング・システム（OS）が採用されています。それが「OS X（オーエス テン）」です。他のOSと同様、OS Xもバージョンアップを繰り返しながら進化し続け、2013年11月現在での最新版はOS X 10.9になりました。このOS Xには各バージョンごとに名前が付いていて、最新の10.9は「Mavericks（マーベリックス）」という名称となっています。

OS X以外のOSといえば、マイクロソフトのWindowsが有名です。基本ソフトともいえるOSが異なれば、画面の表示や操作、動作するアプリケーションも違ってきます。そのため、Mac用のソフトはWindowsを搭載したPCでは動きません。逆も同じでWindows用のソフトはOS Xで動作しません。とはいえマイクロソフトの「Microsoft Office」やアドビシステムズの「Adobe Creative Suite」のような主要ソフトは、Mac版とWindows版の両方が販売されています。Windowsからの乗り換えを検討しているユーザでも安心してMacを利用できます。

また、MacにはBoot Campという環境が用意されていて、Windowsをインストールして使うことも可能です。本体のストレージをパーティションで2つに分け、一方にOS X、もう一方にWindowsをインストールすれば、OS XとWindowsどちらでも起動できるMacを実現できます。

# ► OS X Mavericksの主な新機能

ここではOS X Mavericksに主な新機能をチェックしてみましょう。マップ、カレンダー、Safariなど定番のアプリケーションにも機能が追加されており、よりブラッシュアップされています。

| | | |
|---|---|---|
| | **iBooks** | iBooks Storeから購入した電子書籍を読んだり管理するソフトです。iPhoneやiPadなどのiOSデバイスではおなじみのソフトで、購入した書籍はiCloud経由で同期されます。続きを別のデバイスで読んだり、書籍のページに追加したメモやしおりなどをMacとiOSデバイスの両方から参照できます。OS X MavericksのiBooksなら、複数の書籍を開くことができます。 |
| | **マップ** | 世界中の地図を表示できるソフトです。住所や地域名、ランドマークで検索したり、目的地までの経路検索なども可能です。iOSの「マップ」アプリと連動できるので、出かける前にiMacで地図を検索して、その結果をiPhoneやiPadに転送して出かける…といった使い方ができます。 |
| | **カレンダー** | 従来からあるスケジュール管理を行うソフトですが、OS X Mavericksになってデザインが一新されました。イベントに住所やランドマーク名を入力すると候補が表示され、マップの地図がリンクされます。目的地までの時間や、そこから求めた出発時刻の通知なども指定できるようになりました。Facebookのイベントも表示できます。 |
| | **Safari** | ブックマークサイドバーやTop Sitesなど、一部のインターフェイスが変わりました。新たに加わった共有リンクの機能を使えば、フォローしているTwitterやLinkedInのユーザの投稿がサイドバー上で確認できます。JavaScriptの実行速度も向上しています。 |
| | **iCloud キーチェーン** | IDやパスワードを保存して、必要な時に自動入力してくれる機能です。クレジットカードの情報にも対応しているので、ネットショッピングの際に毎回カード番号を入力する手間が省けます。IDやパスワードなどの情報はデバイス上に暗号化された状態で保持されるので、セキュリティ的にも安心です。iCloud経由でMac以外のiOSデバイスとも同期できます。 |
| | **マルチ ディスプレイ** | Macにつないだ外部ディスプレイを使うための機能です。従来のようにメイン画面やサブ画面といった区別がなくなり、それぞれのディスプレイにメニューバーを表示して個別に作業できます。Apple TVを使えば、テレビをディスプレイ代わりに使えます。 |
| | **Finderタブ** | 1つのウインドウで複数の場所を表示する機能です。既にSafariには搭載されていましたが、Finderウインドウでも使えるようになりました。複数のウインドウをタブでまとめたり、タブを別ウインドウに分割したりできます。ファイルやフォルダの移動もタブにドラッグ＆ドロップするだけで行えます。 |
| | **タグ** | ファイルやフォルダに対して追加できるタグ機能です。Finderウインドウのサイドバーでタグをクリックすれば、そのタグが付いたファイルやフォルダを表示してくれます。従来のラベルと似た機能ですが、1つのファイルやフォルダに複数のタグを割り当てられます。 |
| | **その他の新機能** | 何もしていない短時間のアイドル状態を検知して、プロセッサを低電力消費モードに切り替えてくれます。またウインドウの後ろに隠れたソフトが消費する電力を節約することで、これまで以上に電力消費を削減できます。メモリの圧縮技術により、必要な時により多くの空き領域を確保するなど、Macを最大限に活用する数々の新技術が搭載されました。 |

Chapter 1［各部名称］

# iMac各部の名称とその役割

New! 機能UP

ディスプレイと一体化したiMacのデザインは、他のPCにはない美しさです。背面にはボタンや差し込み口のような穴が並んでいます。ここではiMacの各部を詳しく解説していきます。

基本 ●―― 応用
趣味 ――● 実用

## ► iMac ―正面―

iMacの本体は、スタンドが接続されている中央部が厚く、周囲に向かうほど薄くなっています。この中に、ディスプレイやプロセッサ、メモリ、ハードディスクをはじめとする必要なパーツがすべて収められています。

**FaceTime HDカメラ**
FaceTimeのビデオ通話などに利用できるカメラです。カメラの右側には動作時に点灯するインジケータランプが、左側には周囲の明るさを検知する環境光センサーが並んでいます。

**ディスプレイ**
21.5インチもしくは27インチのLED液晶パネルを使用したディスプレイです。IPS（In-Plane Switching）テクノロジーとLEDバックライトにより、どの角度から見ても豊かな色と鮮やかさを再現します。従来のディスプレイと比べて反射を75%抑えています。

**吸気口&ステレオスピーカー**
本体に内蔵されたファンを使って、ここから吸い込んだ空気でiMacの内部を冷やします。左右の一番端にはスピーカが搭載されていて、その開口部にもなっています。

# ► iMac ―背面―

iMacは背面のデザインが美しくまとまっています。正面から見て左下裏にはパワーボタンが、右下側には各種ポート類が配置されています。USBポート×4、Thunderboltポート×2、Ethernetポート、SDカードスロットなどが利用できます。

**デュアルマイク**

上部にはFaceTimeのビデオ通話などに使うマイクが用意されています。2つのマイクが連携して、周囲の不要な音を取り除いてくれます。

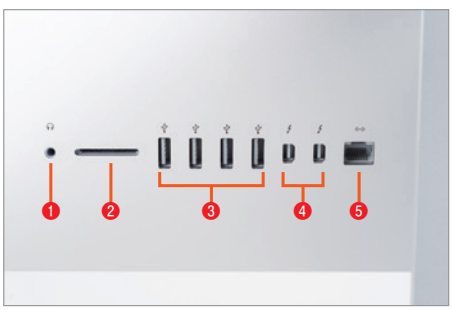
**背面**

**電源プラグ**

電源コードをここに差し込みます。電源コードの上にあるスリットは、吸気口から入った空気を出す排気口です。27インチモデルの場合、電源プラグと排気口の間にメモリスロットにアクセスできるコンパートメントドアがあります。

**パワーボタン**

iMacの電源を入れて起動する時に押すボタンです。電源オンの状態で押すとiMacがスリープ状態になり、スリープ状態で押すとスリープから復帰します。また、電源オン状態の時に5秒以上押し続けると、iMacをリセットできます。




**❶ ヘッドフォン出力／光デジタルオーディオ出力ポート**

ヘッドフォンやアンプ内蔵スピーカー、デジタルオーディオ機器を接続する時に使います。このポートはS/PDIFステレオ3.5ミニジャックを兼ねています。

**❷ SDカードスロット**

主にデジタルカメラの記憶メモリとして用いられるSDカードを読み書きする時に使います。カードはスロット内に完全に収まらず、飛び出た状態になります。

**❸ USB 3.0ポート**

iPhoneやiPad、iPodをはじめ、プリンタやディスクドライブなどUSB機器を接続する時に使います。USB 3.0/2.0/1.1に対応します。

**❹ Thunderboltポート**

Thunderbolt対応の機器を接続してデータを高速で転送したり、Mini DisplayPortを使用する外部ディスプレイを接続する時に使います。別売りのアダプタを使用すれば、VGA、DVI、HDMIに対応したディスプレイを接続することもできます。

**❺ Ethernetポート**

10/100/1000Base-T対応の高速Ethernetポートで、他のPCとネットワークを組んだり、DSLモデムやケーブルモデムの接続、インターネットへのアクセスに使います。

Chapter 1 ［購入］

# iMac購入前に注意すること

New! 機能UP

iMacを購入する際は、4つあるうちどの機種を選ぶかだけでなく、メモリやハードディスクの種類・サイズを決めておきましょう。27インチモデルのメモリ以外は基本的に自分で交換できません。

基本 ●―――――― 応用
趣味 ―――――― ● 実用

## ▶ iMacのメモリについて知っておく

### 1 21.5インチモデルの場合

4つあるiMac基本モデルはすべて標準で8GBのメモリを搭載しており、21.5インチモデルなら8GBを増設して16GBに変更できます。ただし購入後にメモリを増設したい場合は、Apple Store（直営店）もしくはApple正規サービスプロバイダに依頼してください。

**Point 搭載するメモリの規格は？**

iMacが搭載するメモリモジュールは「PC3-12800（1,600MHz）DDR3 SDRAM」という仕様のSO-DIMMです。

iMac購入時はメモリやディスクなどの種類やサイズを確認しましょう

### 2 27インチモデルの場合

27インチモデルの場合は背面の電源プラグの上にあるボタンをペンやドライバで押すと、コンパートメントドアが外れて❶、4つのメモリスロットにアクセスできます❷。標準で4GBのメモリモジュールが2枚装着できます。

**Point メモリ交換の手順**

アップルのサイト「iMac（27-inch, Late 2012）：メモリの取り付け／交換方法」（http://support.apple.com/kb/HT5540?viewlocale=ja_JP）も参考にしてください。

## ▶ 光学式ドライブは非搭載

### 1 光学式ドライブは外付けを利用

光学式ドライブは、1世代前のiMac（Late 2012モデル）から搭載されなくなりました。ただしUSB接続の外付け光学式ドライブを接続すれば、従来のようにCDやDVDを扱えます。アップルからは「Apple USB SuperDrive」というDVD/CD書き込み対応のドライブが販売されています。

Apole USB SuperDrive
価 6,800円　販 アップル
URL http://store.apple.com/jp/

Apple USB SuperDrive

## ▶ マウスかトラックパッドを選択できる

### 1 価格は変わらず変更可能

iMacにはワイヤレスのマウス「Magic Mouse」が付属しますが、「Magic Trackpad」というトラックパッドに変更することもできます。価格は変わらないので、好みのデバイスを選ぶといいでしょう。

Magic Mouse

Magic Trackpad

### Point iMacで選べるハードディスク・Fusion Drive・フラッシュストレージ

ハードディスクについても21.5インチモデルのメモリと同様、アクセスするにはiMac本体を分解する必要があり、ユーザ自身の手で換装したり増設できません。
iMacには標準で1TB（テラバイト）のハードディスクドライブが搭載されています。21.5インチモデルが内蔵しているのは、ノート型PCなどで使用している2.5インチサイズのもので、これを1TBのFusion Driveか、256GBまたは512GBのフラッシュストレージに変更できます。
27インチモデルは、デスクトップ型PCでお馴染みの3.5インチサイズのハードディスクを使っています。こちらは3TBハードディスクドライブか、1TBまたは3TBのFusion Driveに変更可能です。もしくは256GB、512GB、1TBのフラッシュストレージが選べます。
Fusion Driveとは、従来のハードディスクとフラッシュストレージを組み合わせたもので、OSやよく使うアプリケーション、書類、写真などのファイルをフラッシュストレージに保存することで、システムやソフトの起動時間を短縮できます（それほど頻繁に使わないデータはハードディスクに保存します）。
フラッシュストレージはMacBookシリーズでも採用されているもので、従来のハードディスクの代わりにフラッシュメモリを使ってデータを保存するストレージデバイスです。データの読み書きが高速に行えますが、ハードディスクと比べると容量あたりの価格が割高になります。

Chapter 1 ［アップデート］

# OS X Mavericksにアップデートするには

New! 機能UP

使用しているiMacのバージョンが、まだOS X 10.6 ～ 10.8と古いままなら、これを機会にMavericksにアップデートしてはいかがでしょう。Mavericksなら無料でインストールできます。

基本 ●―――― 応用
趣味 ――――● 実用

## ► App StoreからMavericksをダウンロードする

### 1 App Storeにアクセス

Dock上にある［App Store］のアイコンをクリックすると、App Storeの画面が開きます。画面内のボタンもしくは［カテゴリ］の［仕事効率化］から［OS X Mavericks］を選びましょう❶。

**Point Mavericksを導入可能なモデル**

OS X v10.6.8以降のiMac（Mid 2007以降）のモデルで、メモリ2GB、ハードディスクの空き容量8GB以上という条件を満たしていれば、OS X Mavericksをインストールできます。

### 2 OS X Mavericksをダウンロード

OS X Mavericksのダウンロード画面に切り替わるので、［ダウンロード］ボタンをクリックします❷。ダウンロードの際には、Apple IDとパスワードが必要です。手続きが終了すると、OS X Mavericksがダウンロードされます。完了するまでしばらく待ちましょう。

# ► Mavericksをインストールする

## 1 インストールを開始する

ダウンロードが完了すると、自動的にOS Xのインストーラが起動します。インストールを開始するために［続ける］ボタンをクリックします❶。

## 2 使用許諾契約に同意

ソフトウェアの使用許諾契約の条項が表示されるので一読し、［同意する］ボタンをクリックします❷。インストール画面が表示されたら［インストール］ボタンをクリックしましょう❸。

## 3 インストール完了

インストールが完了すると自動的にiMacが再起動して、OS X Mavericksが起動します❹。これまでiMacにインストールしてあるソフトや、ユーザが作成した書類などはそのまま引き継がれます。

Chapter 1 ［セットアップ］

# iMacをセットアップするには

New! 機能UP

Macのセットアップは、電源コードを接続するところから始まって、ソフトウェアの設定を行うことになります。といってもそれほど難しい操作はないので、落ち着いて行えば大丈夫です。

基本 ●―――― 応用
趣味 ――――● 実用

## ▶ iMacを起動して設定を始めよう

### 1 電源コードをつなぐ

iMacに電源コードを挿し込み、反対側をコンセントに挿し込みます❶。

**Point インターネット接続の準備を行っておこう**

セットアップ後にオンラインでユーザ登録が行われるので、既にインターネットプロパイダの契約が済んでいる人は接続の準備をしておきましょう。

❶ スタンドの穴に電源ケーブルを通し、電源プラグにしっかりと差し込みます

### 2 iMacを起動する

電源コードをつなぎ終わったら、iMacを起動しましょう。正面から見て左側の背面にあるパワーボタンを押します❷。すると「ボーン」という起動音が鳴り、システムの起動が始まります。次に、付属のマウスとキーボードの電源を入れます❸❹。

❷ パワーボタンは背面にあります

❸ スイッチを上にスライドすると、その上にある緑色のLEDが点灯します

❹ 押すとキーボードの電源が入ります

## 3 セットアップを開始する

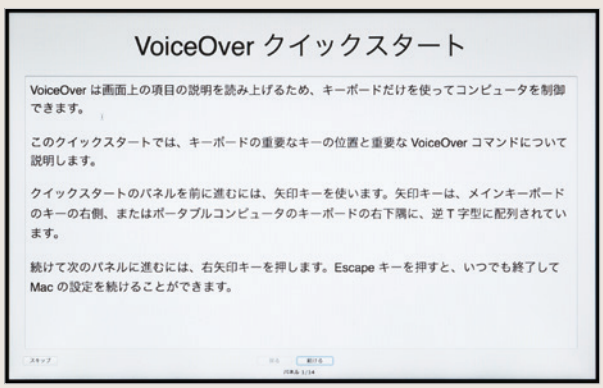
起動したら、OS X Mavericksのセットアップを開始します。いろいろな国の言葉でウェルカムメッセージが流れるオープニング画面が表示されるので、リストボックスの中から［主に日本語を使用する］を選んで❸、その下にある右向きの矢印ボタンをクリックします❹。

## 4 国や地域を選択する

Macを使用する国や地域の確認画面に切り替わります❺。画面の指示に従って選択しましょう。選択したら、下にある［続ける］ボタンをクリックします❻。

## Point 「VoiceOverクイックスタート」の説明を見る

画面に表示された項目の説明を音声で読みあげる「VoiceOver（ボイスオーバー）」機能を使えば、キーボードだけでMacを操作できます。［ようこそ］と表示された国や地域の選択画面でesc（エスケープ）キーを押すと、ボイスオーバーの使い方を紹介してくれる「VoiceOverクイックスタート」に切り替わります。
このクイックスタートでは、ボイスオーバー機能をオンにする操作方法から、キーボード上にある重要なキーの説明、矢印キーを使ったカーソルの動かし方などを説明してくれ、実際にその場で練習もできます。



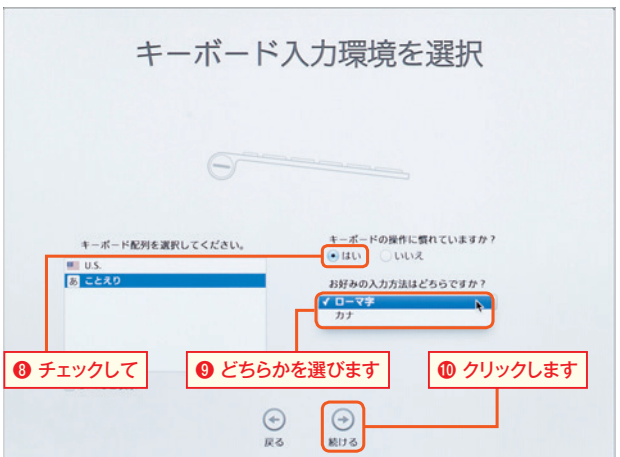

キーボードだけで画面上のチェックボックスやラジオボタン、ポップアップメニューなどを操作できるのがボイスオーバーの特徴です。読み上げる音声の速度や音量、抑揚などもキーボードを使って調節できます。

## 5 キーボード入力環境を選択する

続いて「キーボード入力環境を選択」という画面が現れます。キーボード配列の選択として［U.S.］［ことえり］の2つが表示されるので［ことえり］を選びましょう❼。

## 6 入力方法を確認する

「キーボードの操作に慣れていますか？」というメッセージが現れるので［はい］をクリックします❽。さらに［ローマ字］入力か［カナ］入力のどちらかを選択して❾、［続ける］ボタンをクリックしましょう❿。




# ▶ インターネットに接続するための設定をしよう

## 1 Wi-Fiに接続する

「Wi-Fiネットワークを選択」の画面が表示されます。無線でインターネットに接続したい場合は、中央のリストボックスからWi-Fi（無線LAN）ネットワークの名前を選択して、必要に応じてパスワードを入力した後❶、［続ける］ボタンをクリックします❷。

## 2 その他の方法で接続する

Wi-Fi以外の方法でインターネットに接続したい場合は、手順1の画面で［その他のネットワークオプション］をクリックしましょう。「インターネットの接続方法」画面に切り替わるので、自分の環境に合った方法を選びます❸。まだインターネットへの接続環境が準備できていない場合は［コンピュータをインターネットに接続しない］を選択し❹、P.25を参照してください。

## 3 データを転送する

「このMacに情報を転送」画面に切り替わります。別のMacやWindows PCからデータを引き継ぐ必要がない場合は［今は転送しない］を選んで❺、［続ける］ボタンをクリックします❻。

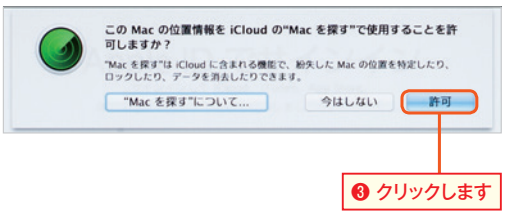
## Point 「このMacに情報を転送」画面でデータを移行する場合は?

Macを購入した際、それまで使っていたMac（Mac OS X v10.411以降）やWindows PC（Windows XP SP3以降）から、ミュージック、ピクチャ、デスクトップなどにある書類、メール、連絡先、カレンダーといったデータを移行できます。その際は、ThunderboltまたはLAN経由でデータを転送する方法や、以前のMacで使用していたTime Machineバックアップディスクからデータを取り込む方法があります。転送元のデバイスを選んで［続ける］ボタンをクリックしましょう。ちなみに、MacやWindows PCからデータを移行するには、相手側に「移行アシスタント」がインストールされている必要があります。

# ▶ アカウントを設定しよう

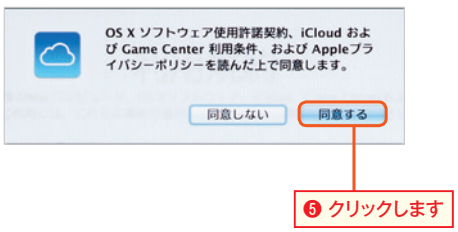
## 1 Apple IDでサインインする

「Apple IDでサインイン」という画面が表示されるので、既にApple IDを取得している人は、自分のApple IDとパスワードを入力して❶、[続ける] ボタンをクリックします❷。するとMacの位置情報を“Macを探す”で使用してよいか聞かれるので[許可] ボタンをクリックしましょう❸。Apple IDを持っていないユーザは [Apple IDを新規作成] をクリックしてください。




## 2 利用規約に同意する

「利用規約」の画面に切り替わります。ここにはOS X Mavericksなどを使用するための規約が書かれています。ひと通り目を通して [同意する] をクリックします❹。確認のメッセージが表示されるので[同意する] ボタンをクリックしましょう❺。

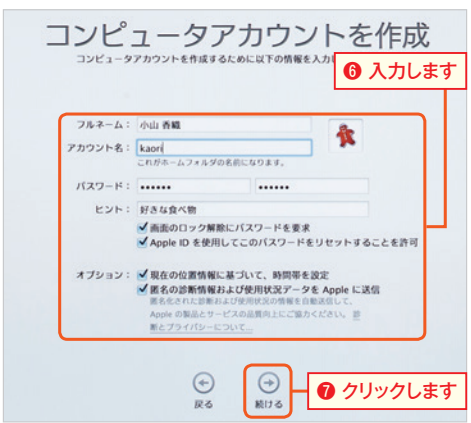



## 3 アカウントを作成する

「コンピュータアカウントを作成」画面では [フルネーム] [アカウント名] [パスワード] などを入力してください❻。[ヒント] にはパスワードを思い出す手がかりになるような語句を入れ、[続ける] ボタンをクリックします❼。

**Point アカウント名とは**

このアカウント名やパスワードは、OSのアップデートや設定の変更、アプリケーションのインストールなどさまざまな場面で必要となります。



## 4 iCloudキーチェーンを設定

「iCloudキーチェーン」を設定するか聞かれるので［続ける］ボタンをクリックします❽。初めてiCloudキーチェーンを使用する場合は、4桁のiCloudセキュリティコードと、SMSメッセージを受信できる電話番号を設定してください。

**Point iCloudキーチェーンとは？**

iCloudキーチェーンとは、複数のMacを使っている場合に、パスワードやクレジットカードの情報をiCloud経由で同期できる機能です。

## 5 Macを登録する

「Macを登録」画面が表示されます。アップル製品についてのお知らせを受け取ったり、サポートへのアクセスに必要なので登録しておきましょう。先ほど設定したApple IDで使用したメールアドレスが入力されているので、そのまま［続ける］ボタンをクリックします❾。

## 6 セットアップ完了

これでセットアップは完了です。「Macを設定中」という画面を経て、OS X Mavericksのデスクトップ画面が表示されます。

**Point Apple IDとは?**

Apple IDはアップルが提供するいろいろなサービスで利用可能なユーザIDです。Apple IDがなくてもiMacは使えますが、OS Xのアップグレードやコンテンツの購入など、さまざまなシーンで求められるので、必ず作っておきましょう。Apple IDにはメールアドレスを使うのが一般的です。メールアドレス以外でもApple IDとして登録できますが、アップルが提供しているクラウドサービスの「iCloud（アイクラウド）」を利用するには、アップルIDとして使っている有効なメールアドレスが必要になります。

## Point セットアップ直後に行われる索引作成

セットアップが済んだ後にiMacを使おうとすると、ポインタの動きがギクシャクしたり、なにか操作をするたびにポインタが虹色に回転するボールになって待たされることがあります。これはトラブルではなく、セットアップ直後に行われる索引用データの作成が原因で、一時的に影響が出ているだけです。
この索引用データは、OS Xに搭載されている「Spotlight（スポットライト）」という検索機能（P.94参照）が使うもので、作成の途中で停止することはできません。画面の右上にあるルーペ型のアイコンをクリックすると❶、メニューがプルダウンして途中経過や、あとどれぐらいで終わるかがわかります❷。
初回の索引用データ作成には、ある程度時間がかかりますが、一度作成してしまえば、後は新規に書類を作成したり修正したりした時だけ更新されます❸。更新作業は瞬時に完了するので、ユーザが気付くことはまずないでしょう。なお、索引用データの作成中でもSpotlight検索はできますが、条件に一致するデータの一部が表示されない場合があります。

## Point セットアップが済んだら「ソフトウェア・アップデート」を実行

iMacのセットアップが済んだら「ソフトウェア・アップデート」を行い、OS X Mavericksや付属のソフトウェアを最新版に更新しましょう。インターネットを介して行うので、ネットに接続している環境で実行します。
アップルメニューから［ソフトウェア・アップデート］を選択します❶。App Storeの画面が開き、必要なソフトウェア・アップデートが表示されたら［アップデート］もしくは［すべてアップデート］をクリックしてください❷。自動インストールするか聞かれたら［入にする］をクリックしておきましょう❸。アップデートが可能になった時、自動的にインストールを行ってくれます。
ソフトウェア・アップデートは単なる機能追加のバージョンアップだけでなく、システムや標準ソフトの不具合や、セキュリティ上の脆弱性を改善したりするので、必ず行いましょう。

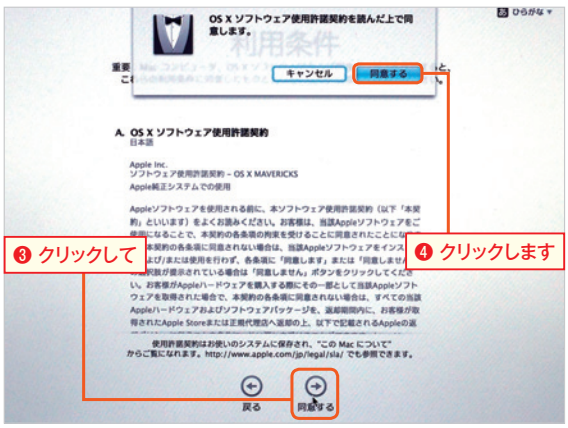
## ▶ インターネットへの接続を行わなかった場合

### 1 データを転送する

P.21の手順2で[コンピュータをインターネットに接続しない] を選択した場合は「このMacに情報を転送」画面に移ります。別のMacやWindows PCからデータを引き継がない場合は[今は転送しない]を選んで❶、[続ける]ボタンをクリックしましょう❷。

### 2 利用規約に同意する

「利用規約」の画面に切り替わります。ここにはOS X Mavericksを使用するための規約が書かれています。目を通したら[同意する] をクリックします❸。確認のメッセージが表示されるので[同意する]ボタンをクリックしましょう❹。

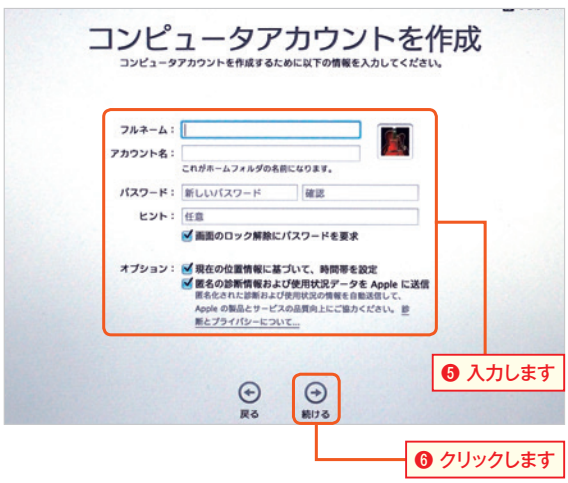



### 3 アカウントを作成する

次に「コンピュータアカウントを作成」画面に切り替わります。[フルネーム] [アカウント名] [パスワード] などを入力してください❺。このアカウント名やパスワードは、OS Xのアップデートやアプリケーションソフトのインストールなどで必要となります。パスワードを思い出す手がかりを [ヒント] に入れたら [続ける] ボタンをクリックします❻。

**Point 以降の手順は？**

アカウント作成以降の手順は、P.23の手順5の「Macを登録する」と同じです。



Chapter 1 ［電源］

# 電源の入れ方・終了の仕方を覚えよう

New! 機能UP

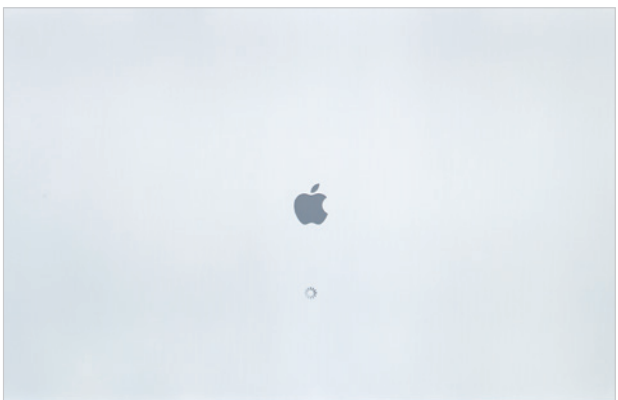
ここではあらためて、iMacの電源をオン、オフする方法を紹介しましょう。iMacには電源を入れるためのボタンはありますが、電源を切るにはiMacのメニューを使用します。

基本 ●──┼──┼──┼──┤ 応用
趣味 ├──┼──┼──┼──● 実用

## ▶ iMacの電源を入れる

### 1 電源を入れる

iMacの電源を入れるにはiMacのパワーボタンを押します（P.18参照）。「ジャーン」という音がした後に画面が変化し、ログイン画面が表示されます。



### 2 ユーザを選んでログインする

ログイン画面が表示されたら、アカウント作成時に設定したパスワードを入力して❶、return キーを押すか、パスワード入力欄の右端に表示されている［→］ボタンをクリックします。しばらくするとデスクトップ画面が表示されて、iMacが使える状態になります。

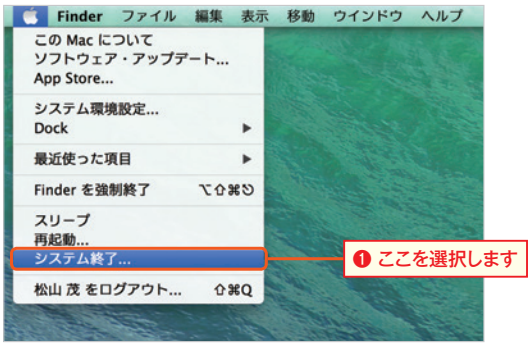
**Point 起動する**

iMacの電源を入れて使える状態にすることを「起動する」と言います。

# ► iMacの電源を切る／スリープする

## 1 電源を切る

iMacの電源を切るには、デスクトップ画面にあるアップルメニューから［システム終了］を選択し❶、［システム終了］ボタンをクリックします❷。なお、iMacの電源を切ることを「終了する」とも言います。



**Point パワーボタンの長押しで終了**

Mavericksではパワーボタンを押すとスリープに切り替わります。ダイアログを表示したい場合はパワーボタンを長押しします。

## 2 スリープする

iMacをスリープ状態にするには、アップルメニューから［スリープ］を選択してください❸。なお、パワーボタンを押してもスリープにできます。

**Point スリープとは**

「スリープ」とはiMacを待機状態にしておくことです。スリープ状態では少量の電流が流れ、使用中のiMacの状態を保持できます。電源を切った状態から起動するよりも短い時間でiMacを利用開始できます。

## Point 消費電力の少ないスタンバイモードについて

Late 2012以降のモデルで、フラッシュストレージ(SSD)もしくはFusion driveを搭載しているiMacでは、スリープ状態が1時間経過するとスタンバイモードに切り替わります。ただし、次の条件を満たしていないとスタンバイモードにはなりません。スタンバイ中にいずれかのキーが押されたり、マウスやトラックパッドをクリックするとスタンバイモードが解除されてスタンバイ前の状態に戻ります。

- USBデバイスが接続されていない
- Thunderboltデバイスが接続されていない
- SDカードが挿入されていない
- 外部ディスプレイが接続されていない

Chapter 1 ［マウスとトラックパッド］

# マウスとトラックパッドの操作を覚えよう

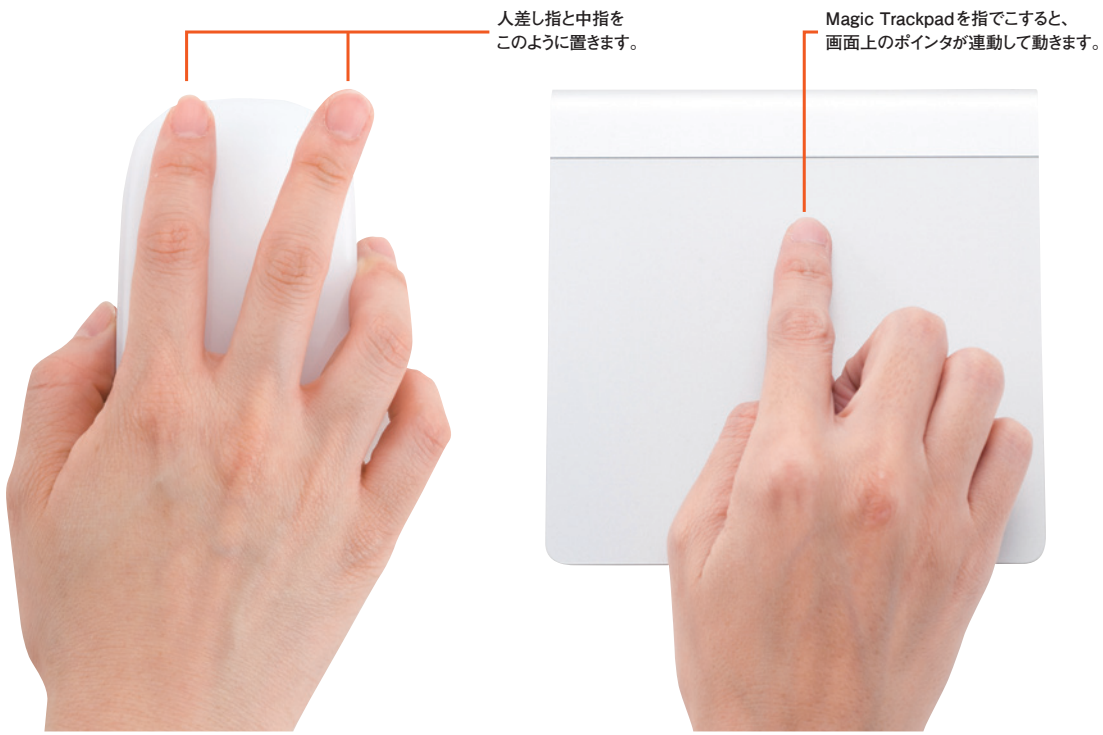
New! 機能UP

iMacには標準で「Magic Mouse」（マジック・マウス）というマウスが付属しています。オプションで選択できる「Magic Trackpad」（マジック・トラックパッド）と合わせて解説していきましょう。

基本 ●―――― 応用
趣味 ――●―― 実用

## ► マウスやトラックパッドはこう使う！

「Magic Mouse」を机の上で動かすと、iMacの画面上に表示している矢印（ポインタ）が連動して動きます。Magic Mouseにはコードがないので上下がわかりにくいかもしれませんが、表面のアップルマークが正しく見える向きで持ちましょう。親指と薬指、小指でマウスを軽く挟み込み、人差し指と中指をマウスの表面に添えます。
マウスを動かしてもポインタが動かない場合は、マウスの電源スイッチが入っているか確認しましょう。このマウスは一見したところ、ボタン類がなく非常にシンプルな形状ですが、マウスに手を置いて左半分を指でクリックすると通常のクリック、右半分を指でクリックすると右クリックとして機能します。
オプションの「Magic Trackpad」は、マウスを動かす代わりにトラックパッドの表面を指でこすると、ポインタが動きます。



## ► マウスやトラックパッドの基本は「クリック」

マウスを動かさないようにして表面を指で押し込むと、「カチッ」と音がします。この操作を「クリック」と言います。マウスの左半分をクリックすることを「左クリック」といい、単にクリックと書いた時は、この「左クリック」を指します。トラックパッドの場合は、トラックパッド自体を押すと「カチッ」と音がしてクリックになります。

### Point どんな時にクリックする?

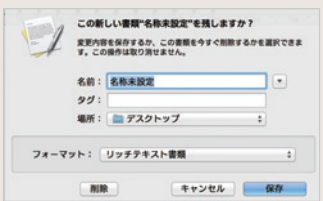
iMacの操作の中でクリックで行うものをいくつかピックアップしてみました。このほかにも、インターネットでリンクを開く時、受け取ったメールを開く時など、アプリケーションを使う際にもクリックを多用します。

**●メニューの選択**

メニュー項目を選択する時はクリックで行います。

**●ダイアログの選択**

確認をするために現れるダイアログで、該当するボタンをクリックして選択します。




**●ファイル・フォルダの選択**

ファイルやフォルダの選択もクリックで行います。

**● Dockの選択**

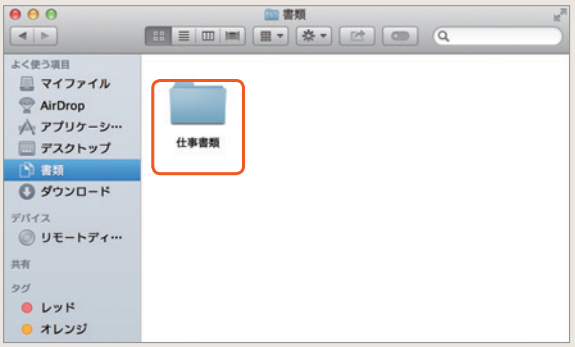
アプリケーションの起動や切り替えなどで使用するDockでもクリックで選択します。

## ► クリック2回で「ダブルクリック」

マウスの場合は、左クリックを素早く連続して行うと、「ダブルクリック」という操作になります。トラックパッドの場合も、クリックを素早く連続します。ダブルクリックは、アプリケーションの起動やファイル/フォルダを開く時に使います。

●ファイルやフォルダを開く

フォルダをダブルクリックすると開きます。またファイルを開いたり、アプリケーションを起動する際にもダブルクリックします。




## ► 押したまま動かして「ドラッグ」

マウスを左クリックしたまま人指し指を離さずに動かすと「ドラッグ」になります。動かしている間はマウスを押し続けないといけないので、初めての人には慣れが必要かもしれません。トラックパッドでも同じです。

試し読みはお楽しみ
いただけましたか？

ここからはManatee
おすすめの商品を
ご紹介します。

---

Tech Book Zone
Manatee

3.21
2017

# おすすめ電子書籍

「Windows・Mac・スマートフォン」

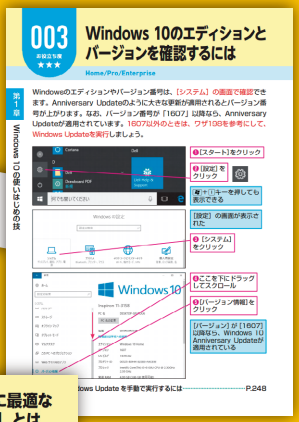
Tech Book Zone Manatee

## 1

### Windows 10のトラブル解決&活用ワザが満載!

本書は、目的別に213個のワザでWindows 10の便利な機能と新機能を解説。同OS最大の特徴である［スタート］メニュー、［設定］画面、Microsoftアカウントの使い方がよく分かります。通読すればWindows 10の機能が身に付くこと間違いありません。「Microsoft Edge」「指紋認証」「Cortana」「Windows Inkワークスペース」といった新機能もしっかりフォロー。使っていて遭遇しがちなトラブルも対応方法を紹介しています。

各テクニックはお役立ち度でランク付け。目的や知りたいことからワザを探せる



初めてWindows 10を使う方、Windows 10を使い始めた方におすすめ!

できるポケット
Windows 10 困った!
&便利技 213 改訂2版

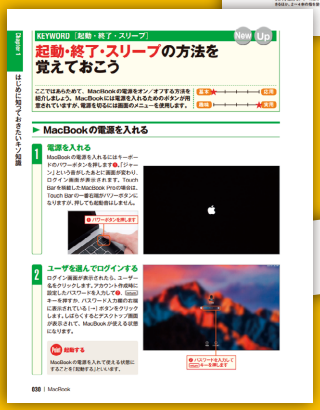
インプレス
広野忠敏・できるシリーズ編集部（著者）
272 ページ
価格：853 円（PDF）

## 2

### すぐに効くテクニックが満載! MacBookを便利に使いこなせる

「MacBook」「MacBook Air」「MacBook Pro」の使い方がキホンからわかる解説書です。macOS Sierra（シエラ）をサポートしています。最新のMacBook Proに対応しており、気になるTouch Barの使い方をしっかり掲載しました。さらにiCloudの仕組み、iPhoneとのデータやり取り、写真や動画の管理、ビジネスでの活用法など、MacBookをより便利に使いこなせる内容になっています。MacBookを使いこなすのに最適な1冊です。

MacBookの特徴や、基本的な使い方から解説。はじめてMacに触れる方でも理解できる




WindowsからMacに移行したばかりのユーザーが戸惑う操作もしっかりフォロー

MacBook マスターブック
macOS Sierra 対応版

マイナビ出版
松山茂・矢橋司（著者）
320 ページ
価格：1,922 円（PDF）

Tech Book Zone Manatee

# 「Windows・Mac・スマートフォン」

3.21 2017

## Windows 10 の基本 & 応用！使いこなすための一冊

3

### Windows 10 使いこなしガイド Anniversary Update 対応

本書では、Windows 10 の基本操作からもっと便利な Windows 10 の使いこなし方まで網羅。ワンランク上の知識が身に付くコラムも満載です。Windows 10 を使う際に覚えておきたい知識やテクニックを幅広く紹介しています。

マイナビ出版
朝岳健二（著者）
128 ページ　価格：953 円（PDF）

&

## ふだんの仕事で役に立つショートカットキー 280 個

4

### できるポケット 一瞬で差がつく PC 活用術 ショートカットキー全事典

仕事に便利な 280 個のショートカットキーを操作方法とともに解説。利用頻度の「よく使う度」、作業がどれくらい速くなるかの目安「短縮度」、実践的な使い方を紹介する「組み合わせ」など、役立つヒントが満載です。

インプレス　株式会社インサイトイメージ（著者）、できるシリーズ編集部（編集）
208 ページ　価格：972 円（PDF）

&

## 正確さと速さを両立したタイピングを身に付ける

5

### キー入力がみるみる速くなる タイピング上達の法則

タッチタイピングの習得は、決して難しくありません。本書はよく使うキーから覚えていくため、無理なく正確なキー入力が身に付きます。オリジナルの文例で繰り返し練習すれば、メキメキと上達を実感できるでしょう。

マイナビ出版
朝岳健二（著者）
96 ページ　価格：950 円（PDF）

## PowerShell を使いこなして Windows システムを管理

6

### Windows PowerShell 逆引きハンドブック

Microsoft が Windows 用に開発したコマンドライン方式のシェルと、スクリプト実行環境である Windows PowerShell の使い方を逆引き方式で解説。ほぼすべてのコマンドを網羅し、最新のバージョン 5.0 に対応しています。

シーアンドアール研究所
蒲生睦男（著者）
736 ページ　価格：4,082 円（PDF）

&

## macOS Sierra を完全解説 416 ページの大ボリューム

7

### macOS Sierra マスターブック

macOS Sierra の新機能、アップグレード機能をはじめ、ほぼすべての機能を網羅した大ボリュームの解説書です。新機能を含むほとんどの機能を、画面写真とステップバイステップの解説でわかりやすく説明しました。

マイナビ出版
小山香織（著者）
416 ページ　価格：2,138 円（PDF）

&

## 大画面 & 高性能カメラの iPhone 7 Plus を徹底解説

8

### できるポケット ドコモの iPhone 7 Plus 基本＆活用ワザ 100

通話やインターネットといった基本はもちろん、ドコモメールの設定や電話帳の移行など、ドコモの iPhone 7 Plus の使い方を丁寧に説明。さらに、おすすめのアプリやまめ知識など、iPhone を楽しむヒントが満載です。

インプレス　法林岳之・橋本保・清水理史・白根雅彦・できるシリーズ編集部（著者）
288 ページ　価格：950 円（書籍）